

このたびは WRX600B シリーズをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の優れた機能をご理解頂き、末永くご愛用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読み下さい。

<p>ご注意</p> 	電源 ON 時の起動時間	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 3 秒間の起動時間を必要とします。4 秒後から再生制御を行って下さい。
	カードデータの互換性	本製品は、他の WRX6000/7000 シリーズや WAV シリーズのカードデータと互換性があります。(WRX6500 など一部機種を除く) エディタソフトで再登録すればご利用できます。
	CF カード 「コンパクトフラッシュ」	製品添付の CF カードをご使用下さい 市販の CF カードの中には使用できない物があります。必ず、動作確認の上、ご使用願います。
	エディタソフト VoiceNavi Editor	登録エディタソフト VoiceNavi Editor をご使用下さい

目次		
■	エラー対策シート (トラブルシューティング)	2
1	概要	3
2	特長	3
3	主な用途	3
4	梱包内容(付属品内容)	3
5	オプション	3
6	メモカード(CF カード)	4
7	登録時間と再生時間	5
8	使用電源	5
9	音声出力と調整	5
10	ラインスルー機能 (再生優先)	6
11	自己復旧機能	6
12	各部の名称と機能・外形寸法図	6
13	コネクタ	7
14	LED 表示灯	8
15	各種設定—モードスイッチ (再生モード・タイマー)	8
16	各種設定—ジャンパーピン (外部に音量ボリュームを接続する場合)	9
17	接続・調整	9
18	制御 — 入出力信号・タイミングチャート	10
19	操作 — バイナリ制御	11
20	操作 — シリアル制御	11
21	カードデータの作成・CF カードへのコピー	13
	標準仕様	15
	接続参考図	16

VoiceNavi

エラー対策シート (トラブルシューティング)

エラー対策には、パソコン、 CF カード用カードアダプタとエディタソフト VoiceNavi Editor が必要です。
また予備の空きの CF カードがあればなお良い。

【電源 ON 後の起動時間】	CF カードの認識 (カード内のデータ有無など)のため、3 秒間必要です。 4 秒後に PLAY LED の点灯点滅をチェック 次にホスト側から制御して音声データ有無を確認して下さい。
----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

困った状態	LED表示	原因	対処方法
まったく再生しない (電源 ON 時)	PLAY の LED が点滅	CF カードのフォーマットが違う	「FAT32」や「NTFS」形式のフォーマットは認識できません。 「FAT」形式でフォーマットし、カードデータをコピーして下さい。
	PLAY の LED が点滅	CF カード内にカードデータファイルがない	カードデータフォルダはあるが、カードデータファイル (.wpl)がない。 フォルダ内のカードデータを確認し、フォルダ毎カードデータを再度コピーします。
	PLAY の LED が点滅	CF カード自体を認識できない	当社商品では認識できない CF カードが一部あります。 他の CF カードをお試し下さい。 同一メーカー・型番の CF カードでも認識できない場合、他の CF カードをお試し下さい。
まったく再生しない (再生制御時)	PLAY の LED が点滅	音声データがない	音声データ(WAVE ファイル)がない。 確認して、フォルダ毎カードデータを再度コピーします。
	PLAY の LED が点滅	音声データのファイル名が認識できない	ファイル名に使用できる文字は「数字と大/小のアルファベットの半角8文字まで」です。ファイル名変更後、再度 VoiceNavi Editor にてカードデータ作成を行ないます
		制御ミス 再生モード設定ミス	アドレスミスまたは論理ミス (正反対) 再生モードを確認し、再設定
再生しない接点・アドレスがある (再生制御時)	PLAY の LED が点滅 * (再生時)	そのアドレスに対応した音声データがない	CF カードにコピーした際、漏れが生じたので、その WAVE ファイルをコピーします。
	PLAY の LED が点滅 (再生時)	WRX シリーズに適用していない WAVE ファイル	(パソコン上でも再生できても、 WRX シリーズ上では再生できない形式のデータ。 WindowsOS のアクセサリ「サウンドレコーダ」でファイル読み込みし、試聴後、再保存する。
再生しない接点・アドレスがある (接続・調整)		音量ボリューム 「小」	再調整
		接続ミス	コネクタの接続を点検し (特に COM 端子部) 再接続
		制御ミス	データの無い CH を再生制御している

(注) *1 再生の起動時にPLAYのLEDが点滅します。STOP入力にて消灯します。

VoiceNavi

1.概要

WRX600B-BR は「 WAVE ファイル 」 Flash カード「コンパクトフラッシュ」採用、 255CH のバイナリ制御、シリアル制御、ライン出力、LINE IN スルー/ミキシング機能、 1W アンプ搭載の WAVE ファイル再生ボードです。
WAV300B-B/WAV300B-RS とサイズ・コネクタ互換の後継モデルです。

2.特長

- DC+ 24V/12V-2 電源対応
- 120W × 160D × 17Hmm
- ライン出力 600Ω 不平衡
- LINE IN スルー/ミキシング機能
- スピーカー出力 1Wmax.8Ω
- 外部音量ボリューム接続対応
- WAVE ファイル 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32/64/128/256MB
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- プログラム登録対応 (組立再生・リピート回数)
- 255CH -バイナリ制御
- 255CH -シリアル制御 (RS232C)
- フレーム (組立)再生 10CH max.(RS232C 時)
- 再生中受信バッファ 20 フレーム max. (RS232C 時)
- ウォッチドックタイマーによる自己復旧機能
- 外部出力 BUSY(再生中)・ALM(CPU 異常)
- WAV300B-B とサイズ コネクタ互換の後継モデル
- エディタソフト VoiceNavi Editor—無償 WEB 配布
- テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer
- WRX7000 シリーズを録音装置に使用できます

3.主な用途

- ダム・水門放流警報装置の音源部
- 広域防災放送装置の音源部
- 電車接近放送装置の音源部
- ホールコンピュータ用の音源部
- 無線インターカムシステムの音源部
- 構内 PHS システムの音源部
- WAV300B-B・RS 後継機 (注)一部の再生モード、機能が搭載されていません

4.梱包内容 (付属品内容)

付属品と添付品をご確認下さい。コネクタケーブルは片切 (片方切断)になっています。

名称		内容	数量
コネクタケーブル	CK-WRX600	電源用 1m(片切) SP 用 1m(片切) 制御用 1m(片切)	1 本 1 本 1 本
	CK-W2RS	制御用 1m(片切) シリアル通信用	1 本
その他	取扱説明書		1 部
	保証書		1 部

5.オプション

エディタソフト パック	CD 版 VoiceNavi Editor パック版 (CD+CF/SM 兼用カードアダプタ付)	CD 版-有償 または無償 WEB 配布
<テキスト入力> 音声データ作成ソフト	CD 版 VoiceNavi Editor	CD 版-有償
CK-VER3	外部 VR 用ケーブル	外部 VR 用 1m

6. メモリカード (CF カード)

下記のCFカードまたは相当品がご使用できます。 なお市販の CF カードの中には正常に動作しないものがあります。必ず、動作確認の上ご使用下さい。

【指定 CF カード】 (注)ハギワラシスコム、東芝製の CF カードは使用できません。

カード容量	登録時間	バッファロー	IO データ
	44.1/22.05KHz 時		
32MB	約 5/11 分	RCF-X32MY	CFS-32M
64MB	約 11/22 分	RCF-X64MY	CFS-64M
128MB	約 22/44 分	RCF-X128MY	CFS-128M
256MB	約 44/88 分	RCF-X256MY	CFS-256M

(注)指定メーカー・型式の CF カードでも正常に動作しないものがあります。必ず、動作確認の上ご使用下さい。

【CF カードに関するトラブル】

CF カードの場合、スマートメディア・ SD カードと異なり、完全な統一品ではありません。

これは主にカード内のカードコントロール LSI、Flash メモリに起因しています。

CF カードの大量購入する場合、必ず、動作確認の上、ご購入下さい。

■カードの脱着

必ず、電源 OFF 状態でカードの脱着を行って下さい
再生 / 録音中に行うと、カード内部が破損します。

■デジカメで使用したカードの場合

そのままでは使用できません。

【フォーマット】 Windows パソコンで「フォーマット」処理をします。

■電源 ON 時の起動時間 (CF カード認識時間)

CF カードの認識 (カード内のデータ有無など) のため、4 秒間必要です。

4 秒後に PLAY LED の点灯点滅をチェック。次にホスト側から制御して音声データ有無を確認して下さい。

電源 ON 時の起動時間 (CF カード認識時間)	約 4 秒間
------------------------------	--------

■電源 ON 時の起動時間 (CF カード認識時間)

カードフォーマットが違う

・CF カード 内にカードデータフォルダやカードデータファイルがない

・当社商品と適合しない CF カード

市販の CF カードの中には本機で認識できない、正常に動作しないものもあります。

動作確認の上、ご使用下さい。

■CF カードのフォーマット

適用カードフォーマット: FAT (注)FAT32 や NTFS でフォーマットしないで下さい

(注) ・市販の CF カードは、通常「FAT」フォーマットです。そのまま使用できます。

・デジカメなどで使用した CF カードは使用できません。FAT フォーマットしてからご使用下さい。

・FAT32 や NTFS などでフォーマットした CF カードは、WRX/WAV シリーズでは認識できません。

・フォーマットやコピーする場合、USB カードアダプタなどのアクセスランプの消灯後、約 3 秒程度経過してから脱着して下さい。アクセスランプの消灯後も、CF カード内にアクセスしている場合があります。

VoiceNavi

7.登録時間と再生時間

登録時間

音声データ(WAVE ファイル)はエディタソフト VoiceNavi Editor で登録します。

登録できる時間はカード容量とサンプリングモードによります。

カード容量	44.1KHz		22.05KHz	
	16Bit	8Bit	16Bit	8Bit
32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分
64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分
128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分
256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分

再生時間

登録時間またはエディタソフト上でプログラム登録した場合はその内容による

[登録エディタソフト VoiceNavi Editor プログラム登録機能]

1 接点端子 組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max.

8.使用電源

DC+12V~DC+24V 範囲内で使用できますが、機器の安定性のため、下記のどちらかの電源でご使用下さい。

使用電源	電圧範囲	消費電流		備考
		待機時	動作時	
DC 電源	DC+24V±5%	約 150mA	約 230mA	SP OUT 1Wmax. 8Ω
	DC+12V±5%	約 200mA	約 380mA	SP OUT 1Wmax. 8Ω

(注) ノイズ・ハムは少ない電源をご使用下さい

9.音声出力と調整

■ライン出力

	コネクタ	規格	備考欄
LINE 出力1	PIN Jack(RCA)	600Ω 不平衡 0dB (?3dBm~8dBm)	全出力

(注)コネクタケーブルを使用する場合、シールド線を使用し、外部ノイズにご注意下さい。

【出力調整】

	調整	
LINE 出力1	ボード上半固定 VR 1	工場出荷時約 0dBm 設定 半固定 VR で調整 ?3dBm~8dBm

■スピーカー出力

コネクタ	規格	備考欄
CN6	1Wmax. 8Ω DC+24V 時 1Wmax. 8Ω DC+12V 時	

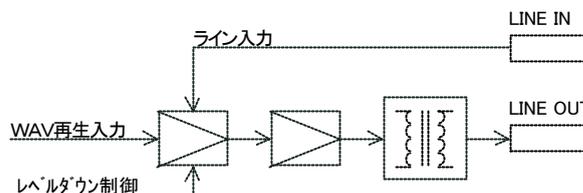
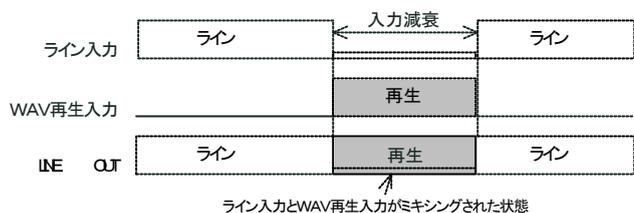
【出力調整】

調整	備考欄
シャフト式可変ボリューム	
外部 VR 接続時	接続参考図参照

10. ラインスルー機能（再生優先）

マイク等の外部からの音源を入力（LINE IN）できます。（ピンジャック対応）

本機がスタンバイ状態の時（未再生時）は、ラインからの入力そのままスルーにて（LINE OUT）より出力され、再生がスタートすると、ラインからの入力はカットされ、再生データが出力されます。



11. 自己復旧機能

万一、外来ノイズ等により、WRXシリーズ上のCPUが暴走した場合に、ウォッチドッグタイマーによりCPUを強制リセット、入力信号待機状態になります。

自己復旧機能が作動したことを知らせるため、アラーム出力を保持並びにアラームLEDの点灯を保持します。

電源リセットで、保持を解除します。

（注）CPU以外の部品、回路等のハード故障等では作動しませんのでご注意ください。



自己復旧以降も電源OFFするまで、点灯を保持します。

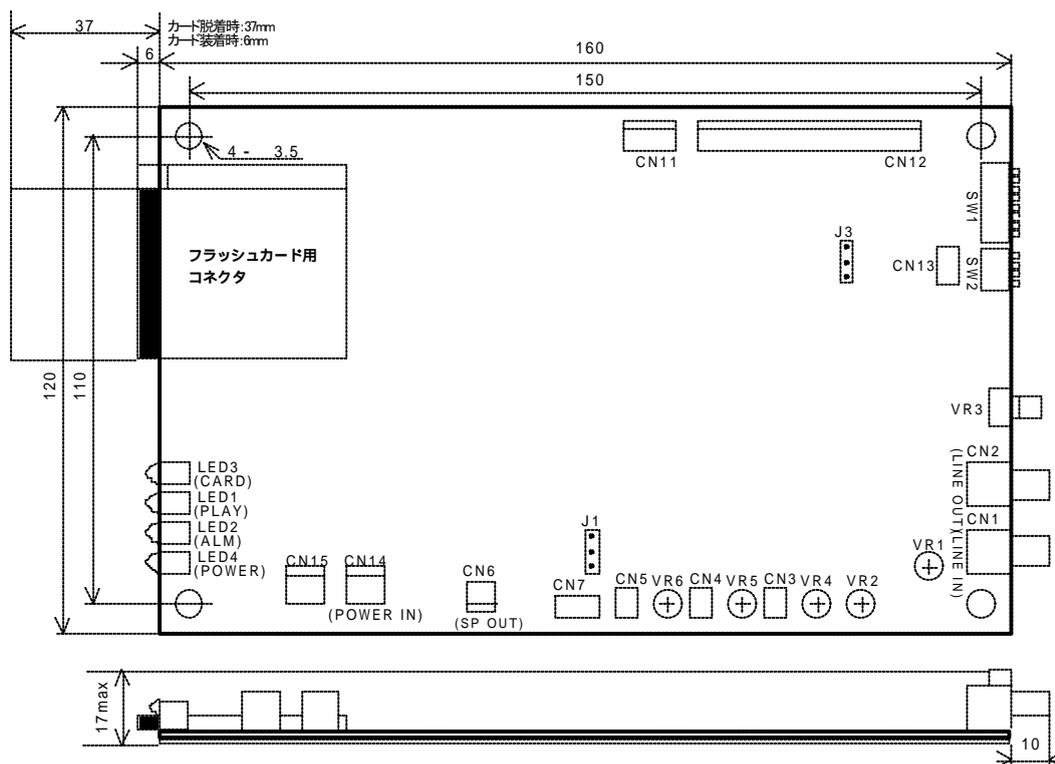
周囲にノイズ発生源がある場合はノイズ対策をして下さい。

自己復旧機能が作動した場合の対策】

周囲にモーターなどノイズ発生源がありますのでノイズ対策を行って下さい。

- ・電源ライン
- ・制御ライン
- ・音声出力ライン

12. 各部の名称と機能 外形寸法図



VoiceNavi

表示	名称	機能
	カードイジェクトボタン	CF カード排出用プッシュボタン
	カードコネクタ	CF(コンパクトフラッシュ)カード用コネクタ
LED3	CARD	CF カードがコネクタ実装時、点灯
LED1	PLAY	再生中点灯 並びに各種エラー表示
LED2	ALM	ボードに異常が生じた時 (制御不能)に点灯保持、電源再投入で消灯
LED4	POWER	電源投入時、点灯
CN15		未使用
CN14	POWER IN	DC 電源供給用コネクタ
CN12		制御用コネクタ
CN13		RS-232C 用コネクタ
CN7	EXT VR	外部ボリューム用コネクタ
CN6	SP OUT	スピーカー出力用コネクタ
CN2	LINE OUT	ライン出力1用 RCAピンジャック
CN1	LINE IN	ライン入力用 RCAピンジャック
J1		SP 用ボリューム 内部/外部切替え用ジャンパー
VR1		ライン入力レベル調整用半固定ボリューム
VR2		ライン出力1レベル調整用半固定ボリューム
VR3		スピーカー出力用音量ボリューム
MODE1 SW		制御モード設定用
MODE2 SW		未使用

13. コネクタ

CN No.	PIN No.	I/O	説明	備考
CN12	1		COM	付属品 CK-WRX600B
	2	I	/D7	
	3	I	/D6	
	4	I	/D5	
	5	I	/D4	
	6	I	/D3	
	7	I	/D2	
	8	I	/D1	
	9	I	/D0	
	10	I	/STOP	
	11	I	/STB	
	12	O	/BUSY	
	13	O	/ALM	
	14		COM	
	15		COM	
	16		COM	
CN7	1		外部 SP 出力用 VR-1	オプション CK-VER3
	2		外部 SP 出力用 VR-2	
	3		外部 SP 出力用 VR-GND	
CN14	1		DC+24 電源入力 -	付属品 CK-WRX600B
	2		DC+24 電源入力 +	
CN6	1		スピーカー出力 +	付属品 CK-WRX600B
	2		スピーカー出力 +	
CN13	1	O	TxD	付属品 CK-W2RS
	2	I	RxD	
	3		GND	
CN2			ライン出力 PIN Jack(RCA)	市販 RCA ケーブル
CN1			ライン入力 PIN Jack(RCA)	市販 RCA ケーブル

VoiceNavi

【適用コネクタ (自社製作する場合)】

コネクタ No	基板側コネクタ仕様	ケーブル側コネクタ仕様	適合コネクタ
CN12	日圧/B16P-SHF-1AA	日圧/H16P-SHF	BEH-001T-0.8BS
CN7, CN13	日圧/B3B-EH	日圧/HER-3	BEH-001T-P0.6
CN14	日圧/B2P-VH	日圧/VHR-2N	BVH-21T-P1.1
CN6	日圧/B2P-SHF-1AA	日圧/H2P-SHF-AA	BHF-001T-0.8BS

適用線材:コネクタメーカーデータシート参照

14.LED表示灯

	名称	内容
LED1	PLAY	再生中 LED
LED2	ALM	アラーム LED
LED3	CD	カード LED
LED4	POWER	電源 LED

【LED動作表】

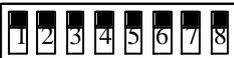
LED	点滅	点灯	消灯
LED1	POWER	電源オン	
LED2	PLAY	CF カード内にカードデータフォルダが存在しない時	電源オフ
		再生行なった CH にファイルが存在しない時	・ファイルが存在する ・別な CH が起動された時 ・STOP 入力
		再生中	再生終了
LED3	CD	CF カード IN	CF カード OUT
LED7	ALM	CPU 異常が生じた時	電源オフ

(注)ALM LED は自動復旧機能で復旧した場合でも、電源 OFF リセットしない限り、点灯状態を継続します。

15.各種設定 モードスイッチ (再生モード・タイマー)

モードスイッチ

モードスイッチ1 (SW1)

OFF 

1-4	5-8
再生モード	未使用

モードスイッチ2 (SW2)

OFF 

1-4
未使用

VoiceNavi

再生モード

モードスイッチ 1 で設定します。電源 ON 時有効になります。

ご注意	【電源 ON 時の起動時間】
	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 4 秒間の起動時間を必要とします。4 秒後から再生制御を行って下さい。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード	
			●					1	シリアル制御 1(RS232C)
●			●					2	特定用途用A (使用できません)
			・					・	未使用
			・					・	
			・					・	
●	●	●	●					8	バイナリ制御

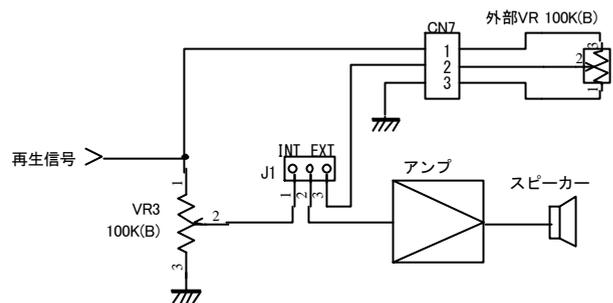
・・・ON

16.各種設定 - ジャンパーピン (外部に音量ボリュームを接続する場合)

ジャンパーピン (内部 VR と外部 VR の設定)を外部 VR に設定。

オプション CK-VER3に可変ボリューム 100K Ω (B)を接続します。

J1	
ボード上音量 VR (VR3) 使用時	外部接続の音量VR使用時
	
EXT INT	EXT INT



17.接続 調整

取扱・操作上のご注意

Flash カード 「コンパクトフラッシュ」	カードの脱着	必ず、電源 OFF の状態で、カードを脱着して下さい。
	再生中のカードの脱着	カード内部の Flash メモリ自体が破損する場合があります。
DC 電源	+-の極性	DC 電源には+-の極性がありますのご注意下さい。
		電圧変動が激しい電源や、ノイズ・サージを多く含む電源は使用しないで下さい。
信号の配線		信号入出力、スピーカー出力端子、ライン出力端子には電圧を印加しないで下さい。IC 等が破壊されます。
	LINE-OUT SP-OUT	信号入出力、SP、LINE の配線はできる限り短くして下さい。高圧ケーブルとの併設は避けて下さい。できるかぎり、シールド線等をご使用下さい。

本書記載の「各部の名称・機能」接続参考図を参照し、接続して下さい。

	N o.	設定項目	内容
セッティング	1	制御ラインの接続	【バイナリ制御】 COM D0-7、STB、BUSY を接続します。 必要に応じて STOP、ALM などをご接続します。

VoiceNavi

			【シリアル制御】 シリアル通信線(Tx D Rx D GND)を CN13 に接続します。 必要に応じて STOP、BUSY、ALM などを接続します。
	2	音声出力ラインの接続	ライン出力の PIN ジャックと外部アンプ・通信機器の LINE IN を市販の PIN ジャックケーブル等で接続します。 必要に応じて、定格1 W スピーカーを接続します。
	3	電源ラインの接続	DC 電源ユニットと接続します。
	4	各種設定 MODE1 スイッチ	MODE1 スイッチで、再生モードをセットします。
	6	Flash カード「コンパクトフラッシュ」のセット	コンパクトフラッシュはメーカー型式指定
	7	電源 ON	POWER(LED1)、CARD(LED3)が点灯
再生 音量調整	1	再生	【バイナリ制御】 上位ホスト側より、アドレス入力 ・再生。 音声データ内容を確認します。
			【シリアル制御】 上位ホスト側より、データ入力 ・再生。 音声データ内容を確認します。
	2	音量調整	ライン出力は装置内ボード上の半固定ボリュームを調整。 スピーカー出力は音量調整ボリュームを調整

配線上的 ご注意	共通	モーター、ソレノイド、リレーなどがある場合、必ず、ノイズ対策を行って下さい。
	LINE OUT 配線	シールド線の使用を推奨します。
	スピーカー配線	5m 以上、または周囲にノイズ源がある場合はシールド線をご使用 下さい。 なお、屋外配線の場合、雷等で帯電し、破損する可能性が大きくなります。 屋外配線の場合、ハイインピーダンスアンプ・スピーカーで行って下さい。
	制御関係の配線	1m 以上、または周囲にノイズ源がある場合はシールド線をご使用 下さい
	電源関係の配線	モーターなどの電源ラインと一緒に配線しないで下さい。
電源の選択	低イズ・安定化電源	ノイズの少ない、安定した電源をご使用下さい
ノイズ対策		本機は <FA 仕様> ではありません。原則としてノイズ環境下ではご使用できません。 ノイズがある場合、誤動作を生じる場合があります。 【ノイズ対策を行う場合】 ・本機を金属ケースまたはシールド板等でケーシングします。 ・スピーカー ・ライン出力ライン ・制御ライン ・電源ライン (注)ノイズが乗り易い

18.制御 - 入出力信号・タイミングチャート

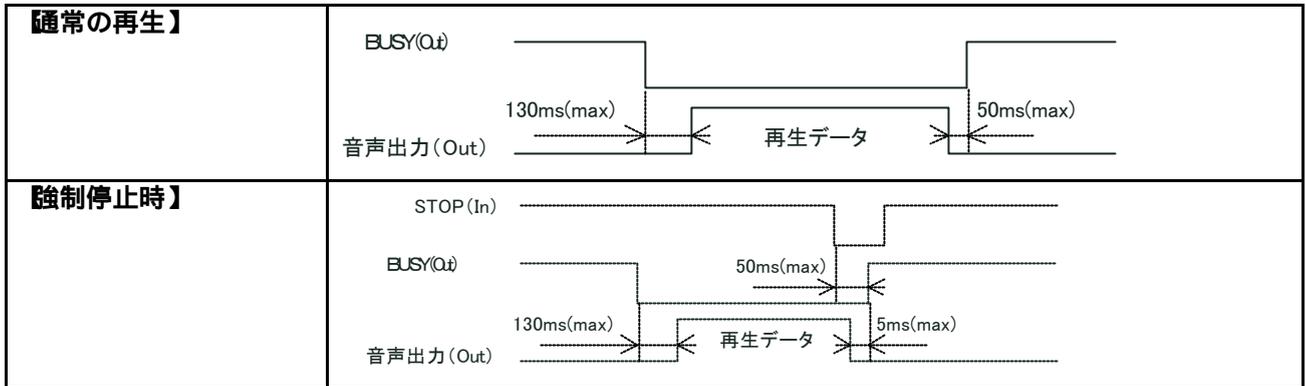
ご注意	【電源 ON 時の起動時間】
	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 4 秒間の起動時間を必要とします。 4 秒後から再生制御を行って下さい。

■入出力信号 (STOP/BUSY/ALM)

信号名	ホスト側	内容	パルス幅
/BUSY	IN	オープンコレクタ DC +50V 500mA	
/ALM	IN	オープンコレクタ DC +50V 500mA	
/STB	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上
/STOP	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50mS 以上

VoiceNavi

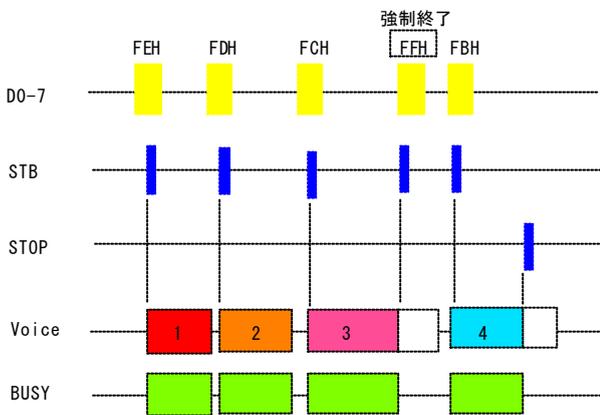
■ タイミングチャート



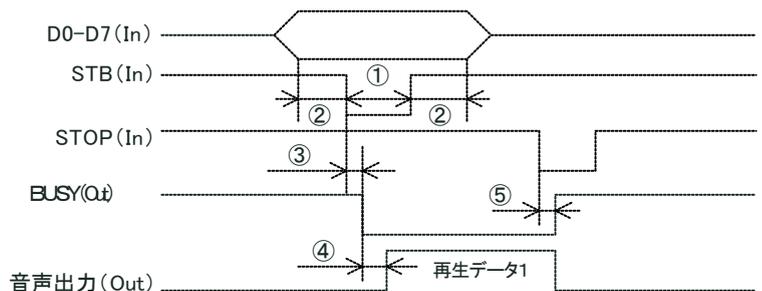
19.操作 バイナリ制御

再生チャンネルは 1CH(FEH) から 255CH(00H)までとします。
 <再生中受信>バッファ 20max.

但し、STOP(0CH:FFH)のみは有効とし、再生中でも強制停止します。
 外部 STOP 信号入力にても即停止します。
 受信及び再生出力のタイミングは以下の様になります。



No.	信号名称	時間
①	STB 入力時間	50ms min.
②	データセットアップ時間	50ms min.
③	BUSY 出力タイミング	50ms max.
④	音声出力タイミング	130ms max.
⑤	音声終了タイミング	50ms max.



20.操作 シリアル制御

シリアル制御の場合、組立バッファを使用することにより、1CH(フレーム)、最大 10 データまでを組立再生できます。また、受信バッファにより、最大 20CHまで再生中でも受信できます。

- ① 再生チャンネル 1CH~255CH。
- ② <組立再生>バッファ: 1フレーム 10 データ max.
- ② <再生中受信>バッファ: 最大 20 フレーム
 再生中でも受信を行います。
 再生順番は FIFO 形式とし古いデータより再生
 受信バッファがフル (満杯)で以降のデータは無効となり、バッファに 15 フレームの空きが生じると受信可能とします。
 外部 STOP 信号入力もしくは FFh 入力にて再生を即停止し、受信バッファを全てクリアにします。

VoiceNavi

通信条件

通信方式	非同期式 全2重
通信速度	9600bps
データ長	8ビット
パリティ	non
ストップ	1ビット
コード体系	ASCII

通信制御コマンド

コマンド	コード	定義
STX	02h	フレームデータの開始
ETX	03h	フレームデータの終了
ACK	06h	送信側に対する肯定的応答
NAK	15h	送信側に対する否定的応答
ENQ	05h	受信側に対する応答要求

他に強制停止(リファセット)コマンドとして「FFh」があります
尚、強制停止については外部 STOP 信号入力にて可

① フレームデータ送信フォーマット



- チャンネルデータは3コードで表す

例)10hと1250hの表示

10 (進表示) → 0010 (進表示) → ~~303031h~~ (コード表示)

1250 (進表示) → 1250 (進表示) → 31h32h35h (コード表示)

- BCCの範囲はフレームデータからETXまでとする

例)10hと150hと1250hを送信

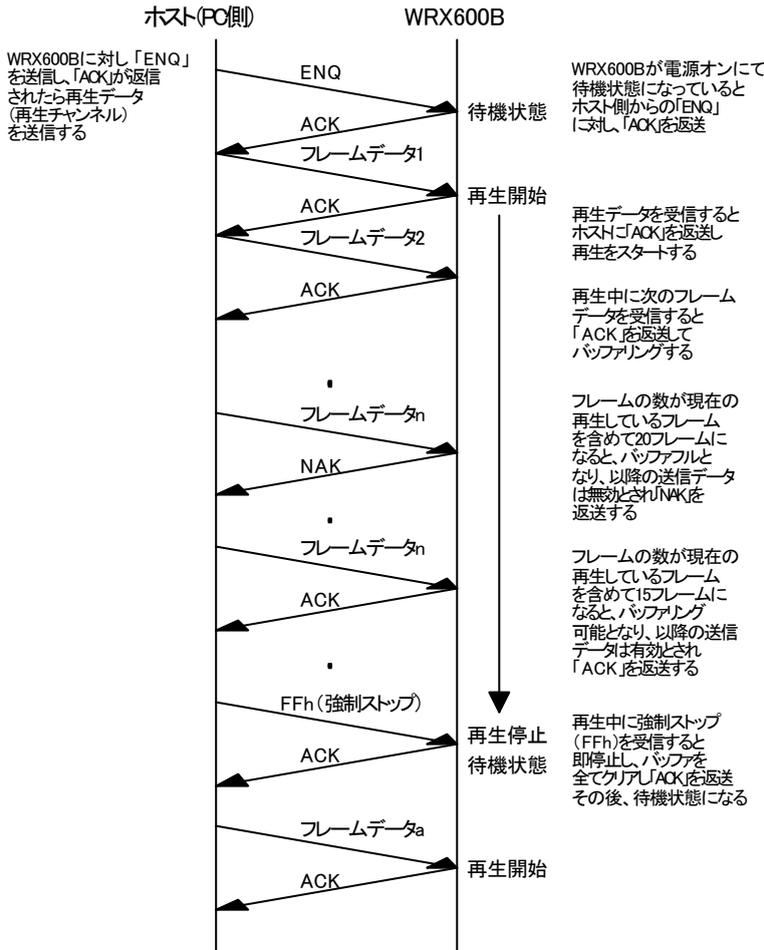


	コード	バイナリ
10h	30h	0010000
	30h	0010000
	31h	0010001
15h	30h	0010000
	31h	0010001
	35h	0010101
1250h	31h	0010001
	32h	0010010
	35h	0010101
ETX	03h	0000011
BCC	30h	0010000

BCCの算出は、バイナリに於いて
各ビットのEXORをとる

VoiceNavi

② 制御手順



注1．ホスト側の「ENQ」送信に対し、WRX600Bが待機状態(受信可能状態)であると「ACK」を返送します。

注2．「NAK」が返送されるのは、バッファフルの時と受信データにエラーが発生した時です。

2.1. カードデータの作成・CFカードへのコピー

エディタソフト VoiceNavi Editor を使用してカードデータ作成を行って下さい。

カードデータの作成・カードへのコピー方法はエディタソフト

VoiceNavi Editor のユーザーマニュアルをお読み下さい。

WAV/WRXシリーズはエディタソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)上で音源データ(WAVEファイル)を試聴しながらアドレス登録、組立再生などのプログラム登録、カードデータファイル作成などができます。

VoiceNavi Editor 登録エディタソフト



録音または既存の音源データ(WAVEファイル)を登録して、WAV/WRXシリーズ用のカードデータを作成できます。その際、組立再生・リピート回数などのプログラムができます。

組立再生 1 接点-8wave max.
リピート回数 1 接点-5 回 max.

VoiceNavi Announcer <テキスト入力>音声データ作成ソフト



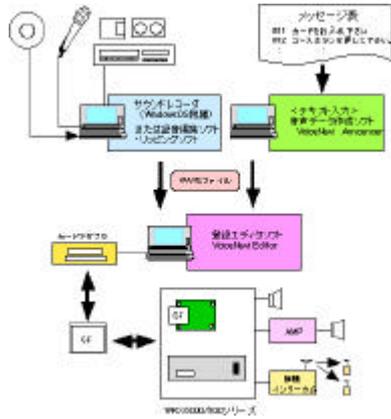
(Excel アドオンソフト)
Excel 上のセル内に入力したテキストデータを試聴してから、WAVEファイルに出力・保存できます。登録エディタソフト VoiceNavi Editor も収録されています。

[音源データの録音 作成並びにカードデータの作成]

WAV6000シリーズは、自社録音または既存の音源データ(WAVEファイル)を登録エディタソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)を使用してカードデータを作成する方法と WRX7000シリーズを録音ツールとして使用する方法があります。

VoiceNavi

【登録エディタソフト VoiceNavi Editor を使用する場合】



■録音・WAVE ファイル作成

●MD・DAT、マイクの場合

Windows パソコン上で録音・ファイル保存

●オーディオ CD の場合

市販の録音編集ソフトまたはリッピングソフトで WAVE ファイルにリッピングし、保存します。

●テキスト入力の場合

市販のテキスト音声変換ソフトまたは <テキスト入力>音声データ作成ソフトで WAVE ファイル保存。

■WRX6000 シリーズ用カードデータの作成

登録エディタソフト VoiceNavi Editor で試聴しながら WAVE ファイル登録、アドレス・プログラム登録し、カードデータ作成します。

■CF カードへコピー

作成したカードデータをカードアダプタ経由でコピーします。

VoiceNavi Editor No.- アドレス対応表

VoiceNavi Editor No.	クライアント側 バイナリ制御	クライアント側 シリアル制御
-	FFH(強制再生停止)	
1	FEH	1
2	FDH	2
3	FCH	3
4	FBH	4
5	FAH	5
:	:	:
253	02H	253
254	01H	254
255	00H	255

VoiceNavi

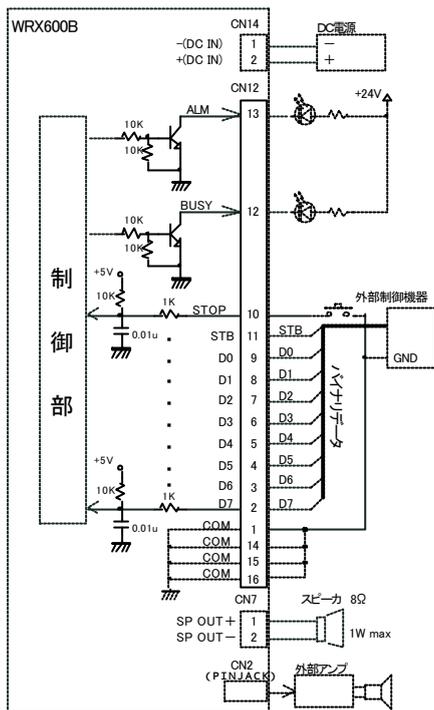
■ 標準仕様

定格使用電圧	DC+24V±5% または DC+12V±5%																													
消費電流	DC+24V時 待機時 約 150mA 最大時 約 230mA DC+12V時 待機時 約 200mA 最大時 約 380mA																													
寸法・重量	120W X 160D X 17H mm 突起部含まず 約 120g																													
使用環境	使用時: -5°C~55°C 35%~80%RH 保存時: ?10°C~70°C(但し結露なき事)																													
再生方式	WAVE ファイル [サンプリング] 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit mono PCM [データ形式] ファイル名 アルファベット英数字 8.3 形式																													
再生帯域	300~10KHz																													
音声出力	LINE 出力 600Ω 0dBm(工場出荷時) RCAピン コネクタ: CN2 SP 出力 1Wmax(.8Ω) コネクタ: CN6																													
LINE IN スルー /ミキシング機能	入力 Zin 1KΩ 0dBm(max) RCAピン コネクタ: CN1 通常時:スルー(通過) カードデータ再生時 :ミキシング																													
音量調整	SP 出力 ボード上可変 VR3 または外部 VR コネクタ: CN7 LINE 出力 ボード上半固定 VR2 ?3dBm~8dBm																													
適用カード	Flash カード 「コンパクトフラッシュ」 32/64/128/256MB 1 枚 max.																													
登録 CH 数	255CH max																													
登録時間	カード容量とサンプリングによる <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">44.1KHz</th> <th colspan="2">22.05KHz</th> </tr> <tr> <th>16Bit</th> <th>8Bit</th> <th>16Bit</th> <th>8Bit</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32MB</td> <td>5.6 分</td> <td>11.2 分</td> <td>11.2 分</td> <td>22.4 分</td> </tr> <tr> <td>64MB</td> <td>11.2 分</td> <td>22.4 分</td> <td>22.4 分</td> <td>44.8 分</td> </tr> <tr> <td>128MB</td> <td>22.4 分</td> <td>44.8 分</td> <td>44.8 分</td> <td>89.6 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44.8 分</td> <td>89.6 分</td> <td>89.6 分</td> <td>179.2 分</td> </tr> </tbody> </table>	カード容量	44.1KHz		22.05KHz		16Bit	8Bit	16Bit	8Bit	32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分	64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分	128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分	256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分
カード容量	44.1KHz		22.05KHz																											
	16Bit	8Bit	16Bit	8Bit																										
32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分																										
64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分																										
128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分																										
256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分																										
再生時間	・登録時間またはエディタソフト上でプログラム登録 した場合はその内容による [登録エディタソフト VoiceNavi Editor プログラム登録機能] 1 アドレス 組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max. ・フレーム (組立)出力する場合は、その内容による																													
制御	■バイナリ制御: 255Chmax. IN:/D0-D7 /STOP /STB 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT:/BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+50V 500mA) ■シリアル制御(RS232C):255Chmax フレーム (組立)出力 10CH max 再生中受信バッファ 20 フレーム max. 非同期式 全二重 9600bps 8Bit 再生停止 FFh または STOP IN:/STOP 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT:/BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+50V 500mA)																													
付属品	CK-WRX600B (電源・SP・バイナリ 制御用・シリアル制御用) 各 1m																													
オプション	Flash カード 「コンパクトフラッシュ」 32/64/128/256MB (メーカー・型式指定有) CK-VER3 外部 VR 用ケーブル 1m																													
サポートソフト	登録エディタソフト VoiceNavi Editor ソフト 単体 無償WEB 配布 またはパック版 (USB カードアダプタ付) <テキスト入力 >音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer ソフト 単体 CD-ROM 版 パック 版 (USB カードアダプタ付) VoiceNavi Editor 収納																													
その他	■WRX7000 シリーズで録音したカードも使用できます (機種による 4/8/16CH) ■WAV300B/3000 シリーズとカードデータ完全互換 スマートメディアから CF カードへコピーするだけで使用できます。																													

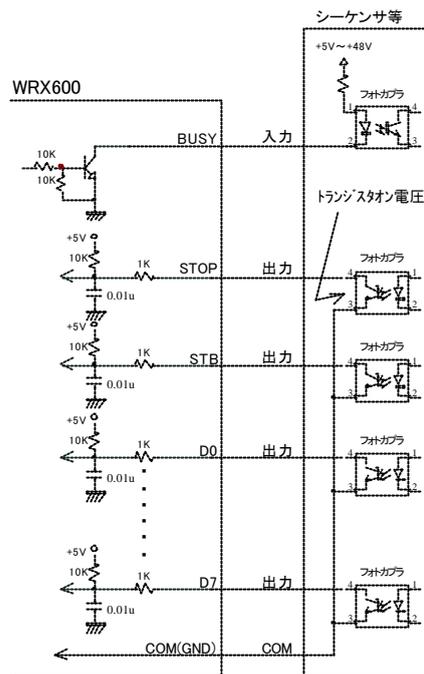
VoiceNavi

接続参考図 (注)耐ノイズ・耐振動対策したく FA 仕様>ではありません。

●バイナリ制御

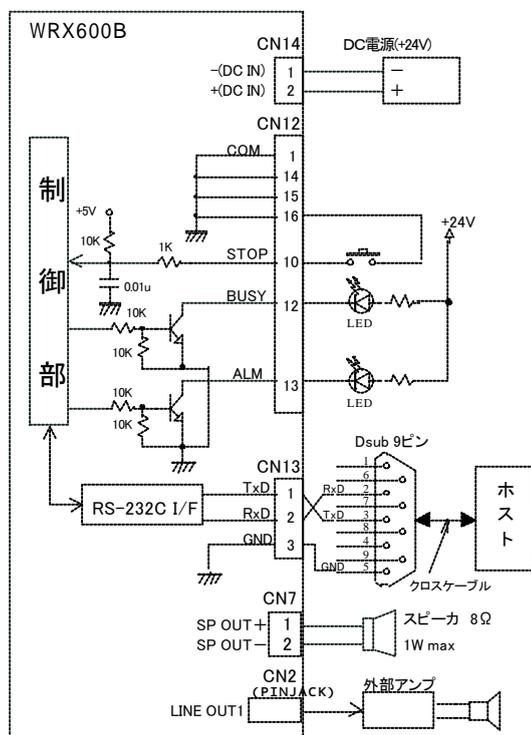


シーケンサ等との接続



(注) トランジスタのオン電圧が0.8V以下のものを御使用願います。リレー出力のシーケンサは使用できません。

●RS-232C 制御



(注) Windows は Microsoft 社の商品名・商標登録です。

その他の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: info@voicenavi.co.jp